

橋渡しの活動を取り入れたライティング指導

—創造的で正確な英文を多く速く書く—

鈴木 幸平

Some Effective Approaches
to Teaching Writing English Emails

Kohei SUZUKI

2014年11月11日受理

1 はじめに

日本の英語教育におけるライティング指導に関する研究は、馬場（2010：119）、鴨下（2010：58）などによれば、スピーキングやディベイツィングの指導研究に比べて、あまり発表されておらず、4技能の中で進展が最も図られていない分野であると言える。

中学校から高校までのライティング指導の研究については、短文の和文英訳を含む文型・表現や内容を規定した制限英作文などの基礎的指導と、パラグラフなどまとまった長さの英文を書かせる発展的指導との二極化が進んでいる。制限英作文の指導研究については、その利点は認められつつも、どの活動が最も自由英作文に有効性があるかなど、さらに調査研究が望まれている。また、まとまった長さの英文を書かせる指導については、その指導の困難性などから立ち遅れているのが事実である。

一方、大学の英語教育においては、近年、パラグラフやエッセイなどのまとまった長さの英文を書くことが強調されるようになってきた。しかし、大学生にパラグラフ単位の文章を英語で書かせようとしても、それまでの学習において、まとまりのある長い文章を書いた経験が日本語でさえも量と話題の双方において乏しかったことに加え、大学入学後においても短文レベルの英訳とまとまった長さのある英文筆記の両者を埋める橋渡しの活動が少ないために、何を、どのような表

現で書いていいのかわからないと困惑する学生が多く、その指導が難しいのも現状である。

このような現状を踏まえ、昨年度1年間、ライティングが得意ではない大学生に対して一定のスピード感と独創性を持って、しかもエラーを少なく英文を書くように誘導する橋渡しの活動を取り入れた取組みを試みた。本稿においては、その指導実践を報告する。

2 ライティング指導に関する先行研究の概観

2.1 ライティング指導の形態

ライティングの指導形態は、一般的に、(1)和文英訳、(2)橋渡しの活動、(3)パラグラフ・ライティング、(4)プロセス・ライティングの4段階に分類される。(工藤 2012: 191)

2.1.1 和文英訳

多くの中学校や高校で従前から行われてきたも日本語を英語に訳する活動で、チャンク・ライティングやサイト・トランスレーションもその範疇に含まれている。

2.1.2 橋渡しの活動

ライティングの橋渡しの活動として、これまで(1)制限作文、(2)リスニングと関連させた活動、(3)誘導作文の3つの活動が実践報告されてきた。

2.1.2.1 制限作文

制限作文は英作文の形式又は内容について一定の縛りや方向付けを与えた上で英作文を書かせる活動で、これには2種類の作文がある。1つは文法事項や表現が規定される英作文で、文章の形式に力点が置かれた活動で、並べ替え、書き換え演習などが挙げられる。もう1つは、絵やイラストにより、書くべき内容の概要が与えられた状況で英文を書くもので、文章の内容に重点が置かれた活動である。

その利点として、川尻(1985: 139)は、(1)学習者個々の進捗状況に合わせた指導が可能であること、(2)学習のポイントが明確になること、(3)正しい文法構造を定着させることができること、(4)教師の労力が軽減されることなどを挙げている。また、その学習効果については、その実証研究は少ないが、Paulston(1972: 38)は制限英作文と自由英作文の指導の効果について比較した結果、制限英作文を課した方が(1)学習者の行動が意欲的になり、(2)学習者の犯す誤りが減り、(3)学

習者に達成感を味わわせることができると指摘している。

2.1.2.2 リスニングと関連させた活動

ライティング活動とディクテーション、ディクトコンボ、ディクトグロスなどを関連させた活動で、近年、その実践が徐々に注目され、研究報告も多くなってきている。

2.1.2.3 誘導作文

文法や表現の制限はないが、書くべき内容の一部を創造する必要がある作文で、その創造的分野を順次広げ、やがて、パラグラフ・ライティングやプロセス・ライティングに移らせる活動であるが、あまり実践発表がなされていない。

2.1.3 パラグラフ・ライティング

前述のとおり、多くの大学で、近年、このパラグラフ・ライティングが強調され、その実践が多くなってきてはいるが、その方法論はまだ完成した域には至っていないと言える。

2.1.4 プロセス・ライティング

プロセス・ライティングとは、あるトピックについて作文を書かせる時、その過程において何回も手を加えながら作文を完成させる活動である。この典型的な指導過程は、(1)まず、与えられたトピックについてのアイデアを自ら書き出すマッピングを行い、(2)そこからアウトラインを構成し、(3)それをもとに英文の原稿を素早く書き上げ、(4)3つの評価分野（内容、構成／展開、語彙選択／文法）に沿って、推敲、修正を数回行う、という流れで英文を完成させるものである。

しかし、このプロセス・ライティングは、1ページから2ページ程度の短い文章を作成するのにも数時間を要するので、通常の授業の中で頻繁に実施することはできず、学習者に年間4本程度書かせるのが限界であるという欠点があるとの指摘がなされている。(大里 2009:200))

2.2 英作文のエラーに関するフィードバックの視点

英作文をさせた後、学習者のエラーをどのようにフィードバックするか、その誤用分析の視点は一般的に次の4つのカテゴリーに分けられる。(1)使った語句や表現自体の意味が読み手に正しい理解を起こさせない「意味論的誤り」、(2)文と文の繋がりに無理があるため、論理矛盾や論理の飛躍を生じる「論理的誤り」、(3)指示表現や語句の指示対象が不明瞭であったり、書き手と読み手との間の共通理解が欠如していたりしているために誤解を生じる「語用論的誤り」、(4)語順、

時制、相、態の誤りや主語の欠落などの「文法的誤り」である。

このフィードバックの方法や効果の検証が多く行われているが、その主な検証結果として、次の3点が明らかにされている。(宮田 2010:167)

2.2.1 フィードバック方法による違い

教師によるフィードバックには、(1)学習者の誤りを教師が直接訂正を行う Direct Correction 法、(2)学習者の誤りの部分に教師が下線やレ点を施す Underlining 法、(3) Excellent、Good、Fair などのゴム印を押して、一定の評価をする Stamping 法の3つの方法があるが、その方法の違いによる質及び量の変化は見られない。また、教師がフィードバックする際に、書かせたものすべてについて教師が添削することは、不可能に近いので、無理のない方法を用いるとよいと継続可能性が高い方法を薦めている。(大里 2009:203)

2.2.2 フィードバックする者の違い

教師によるフィードバック及び学習者相互によるピア・フィードバックについては有益であるが、学習者自身だけによるフィードバックはそれほど有益ではない。

2.2.3 文法より内容に関するフィードバック

内容に関するフィードバックを与えた方が文法に関するフィードバックを与えるよりも伸び伸びと書くことができる。文法的誤りを必要以上に気にすることなく、形式にとらわれず自由に英文を綴る活動を取り入れて、伝えたいメッセージを要領よくまとめて表現する力を養うことが重要であるとしている。

3 実践研究の方法

3.1 対象者の状況及び実践期間

本実践研究の対象授業は選択科目「Communicative Writing II」であり、その対象者は、大学2年次の英米語学科の学生25人（前期・後期両期の受講生は21人、前期のみの受講生は4人）である。TOEICの得点幅は430点から680点であり、その平均は541.75点である。

高校では和文英訳を中心に展開する文単位のものに重きを置いてきたため、まとまった文章を書く能力が十分に身に付かないという指摘(大森 2010:110)があるが、学生への事前のアンケート(図表1)においても、これまでの自由英作文を書いた経験はほとんどなく、また、高校の Writing 授業の実態は文法演習がほとんどで、その延長として、補足的に和文英訳が課されていたという記述

例もあった。

| 質 問 事 項 | 無 (%) | 有 (%) | |
|--|-------|-------|-------|
| 1 中学校で自由英作文を書いたか (有 ・ 無) | 80.00 | 20.00 | |
| 2 高校で自由英作文を書いたか (有 ・ 無) | 64.00 | 36.00 | |
| 3 中学校でパラグラフ英作文を書いたか (有 ・ 無) | 80.00 | 20.00 | |
| 4 高校でパラグラフ英作文を書いたか (有 ・ 無) | 72.00 | 28.00 | |
| 質 問 事 項 | ① (%) | ② (%) | ③ (%) |
| 5 高校でのライティングの授業形態はどうであったか (①作文中心、②文法・作文が半々、③文法中心) | 0.00 | 36.00 | 64.00 |

図表 1：ライティング授業の事前アンケート (2013.4.12 実施)

また、この実践期間は、2013年4月から2014年1月までである。

3.2 使用教材

学生が卒業後に社会生活を送る上で、英語を書くのはEメールを書く時がほとんどであろうし、その傾向は今後ますます増えてくるものと想定される。(小池 2010) このため、Eメールのやり取りなどで必要な特有の表現や文体的特徴を日本語での場合と比べながら指導するとともに、そのモデル文を提示し明示的に指摘する必要がある。

このような状況を踏まえ、使用する教材は、速く効率的にEメールを書く事を求める成岡恵子他の「Write Me Back Soon! - Communicating through Email」(金星堂)とした。

3.3 実践上の工夫

今回の実践においては、上記 2.1.2.3 が示すように実践報告が少ない「誘導作文」に焦点を当てて、(1)音読などの事前活動、(2)創造的に書くための書式の工夫、(3)時間を区切ったスピード・ライティングの導入、(4)下線法によるフィードバックなどを行うこととした。

3.3.1 定着のための様々な事前活動

ライティング指導においても、他の3技能と同様、意味のあるコミュニケーション活動をするために、また、論理的思考力や批判的思考力を養うためには4技能の統合は必要不可欠であり、ライティングのみを切り離して指導することは難しい。(臼井 2012: 147) このため、ライティングの活動の前段階として、Overlapping や Shadowing などの様々な定着活動を取り入れることとした。

なお、学生の英語語彙力が非常に低い現状を考え、語彙指導の一環として、授業の最初に毎回英単語小テストも実施した。

3.3.2 英作文書式「瞬発力で Writing」の工夫

2.1.2 で述べたとおり、センテンスレベルからパラグラフレベルへの橋渡しの活動の中で、誘導作文については、その実践があまり報告されていない。

このため、英文筆記の書式について、若干の工夫を施す必要があった。教師があるテーマに関して日本語で伝えた概要を学生が英文で筆記する「規定文」（図表 2 の 0 から 3 の部分）を書式の上半分に位置づけ、下半分には、学生自身の創造性を掻き立てるために学生が考えて英語で筆記する「創造文」（図表 2 の +① から 4 の部分）を設定することとした。

瞬発力で Writing : Unit _____

| | | | |
|---|-------|--|-----|
| 作成日： | 月 日 | 学籍番号： | 氏名： |
| 執筆内容のメモ【日本語】 | | +①～+③：By Your Creativity | |
| 1 | _____ | | |
| 2 | _____ | | |
| 3 | _____ | | |
| +① | _____ | | |
| +② | _____ | | |
| +③ | _____ | | |
| Quick Writing【英語】 | | 0 : Salutation、4 : Complimentary Close | |
| Subject : _____ | | | |
| 0 | _____ | | |
| 1 | _____ | | |
| 2 | _____ | | |
| 3 | _____ | | |
| +① | _____ | | |
| +② | _____ | | |
| +③ | _____ | | |
| 4 | _____ | | |
| 相互評価（上記 0～3 を採点。◎：文句なし、○：間違い 1 つのみ、△：イマイチ） 一言コメント（上記すべてについて） _____ | | | |
| （評価者氏名：_____） | | | |

図表 2 : 「瞬発力でライティング」の書式

3.3.3 スピード・ライティングの活用

即興のライティング力を高めるために、茶本 (2010:106) が紹介しているスピード・ライティングを活用することとした。つまり、(1)日本語のメモ書きは数行にとどめ、(2)辞書は極力使わず、(3)自分の最大限の力を発揮して、(4)短時間で書き進める活動である。本実践では、学生の実態、授業の進度等を考慮して、英文筆記時間を5分間とした。

3.3.4 フィードバックによる修正活動

前時の授業で書いた英作文をもとにして、クラス全体でフィードバックする活動を取り入れた。その手順は、(1)多くの学生に共通する誤りを板書して、まず、学生が指摘・修正する。(2)それを受けて教師が総合的な修正を付け加える。(3)その後、板書のフィードバックを踏まて、Underline 法で指摘された自分の英作文について学生自らの手で修正を加えるというものである。

なお、フィードバックの評価としては、内容に面白みや具体性がある場合、○印を付してプラスアルファ点を与えることとした。

3.4 橋渡しの活動の具体的展開

3.4.1 橋渡しとしてのインプット活動

Subject: Problems with my recent order

Dear Sir/Madam,

I am a frequent customer of your internet shopping website, Webmarket. I enjoy shopping there very much.

Unfortunately, however, there is a problem with my recent order. I ordered a coffee maker a week ago and your website said the product would be delivered the following day. But I had to wait for 10 days to receive it and when I opened the package, I found that the pot had a crack. I was really disappointed and surprised since I have usually been satisfied with your products and service.

I would appreciate it if you could exchange the product for a new one as soon as possible. Please let me know how I can return the damaged product, and when you can send me a replacement.

I look forward to hearing from you very soon.

Maki Takahashi

例文1: Model 文の例 (成岡 2013:43)

Subject: Re: Problems with my recent order

Dear Ms. Takahashi,

Thank you very much for your email.

We are very sorry for the inconvenience we have caused you. If you could return the product you have received, we will send you a new coffee maker immediately. Of course, we will pay for the shipping.

Again, we apologize for causing you any trouble. We will work harder to improve our service and make sure this does not happen again.

Sincerely,

Michael Simpson

Customer Support Center

例文 2 : Re: Model 文の例 (成岡 2013 : 46)

各 Unit における目標文の定着を図るために、次の(1)から(6)に示すとおり、テキストの Model 文 (例文 1) と Re: Model 文 (例文 2) について、ペア・ワークやグループ・ワークによる様々な活動を積極的に取り入れた。

(1) Listening & Whispering

(2) Overlapping

(3) 四方読み

(学生全員が前方を向いて起立する。英文全文を 1 回読み終わったら、90 度右に回転する。これを 4 回行って一周したら座る音読練習の一つの活動。)

(4) Read & Look-up

(チャンクごとの英文を見ながら音読した後に、英文を見ないで同じ英文を繰り返す。)

(5) Listen & Repeat

(一人が英文をチャンクごとに音読し、それを聞いた相手が同じ英文を繰り返す。)

(6) Quick interpretation

(一人が英文をチャンクごとに音読し、それを聞いた相手が即座に口頭で日本語に通訳する。また、その逆の通訳活動も比較的短い文章の場合には

実施する。)

(7) Partial Shadowing

(テキストの半分程度を折ったり、隠したりして行う Half Shadowing、時々英文を見ることを可とする Glance Shadowing などを行う。)

(8) Shadowing

(9) グループ代表による Shadowing

(10) 定着を確認するために、クラス全員で Overlapping、Shadowing

(11) テキストの解説及び補足説明

(12) 口頭又は板書による短文英作文

このような活動の中で、例えば、(1) Listening & Whispering、(2) Overlapping、(7) Partial Shadowing、(8) Shadowing、(9) 各グループ代表による Shadowing (4人から5人のグループを作る) などでは、音声テープの速度 (1.0 倍 → 0.9 倍 → 1.1 倍 → 1.0 倍) も状況に応じて変化させて行うこと、また、(5) Listen & Repeat や (6) Quick interpretation を行う際には、ペアの相手 (ペア Y [横のペア]、ペア Z [前後のペア]、ペア X [斜めにクロスしたクロス・ペア] などによりペアを替える) を順次替えるなど、活動に変化を付けること、(9) 各グループ代表による Shadowing においては、班の中で1人が Shadowing を、もう1人が Overlapping をするなど活性化を図ること、などの工夫も試みた。

なお、Model 文について(1)から(9)を行った後に(11)を、Re: Model 文について(1)から(9)を行った後に(12)を行うこととした。

3.4.2 橋渡しとしてのアウトプット活動

上記のインプット活動をした後に、パラグラフ・ライティングへ繋げる「瞬発力でライティング」を最後に行う。その手順は、次のとおりである。

- (1) 教師が伝える一連の話題を聞き、その概要とともに、自らが考えた内容を日本語で簡潔に記す。
- (2) インプット活動を通して習得した英文を活かして、上記(1)の概要等を英語で素早く (5分間で) 書き込む。
- (3) Dictionary Time を置き、各自が辞書等を引きながら書き込んだ英文の修正を図る。
- (4) 自分で修正した英文をペアの相手と交換して、学生相互で修正し合うとともに、読後のコメントを付け加える。

4 研究の結果と考察

このようなライティングの活動で学生にどのような変化が現れたか、その結果を流暢さと正確さの両面から量的に検証するために、(1)学生が書いた英文の総語数の平均の変化を見る定量的評価、(2)誤りの発生率の変化を見る定量的評価を行った。その対象となった英文の数は、年間30回の授業のうち、実際に英文を書いたのは24回であったため、その半分である12回分の2,208文(12回×平均23人×8文)とした。

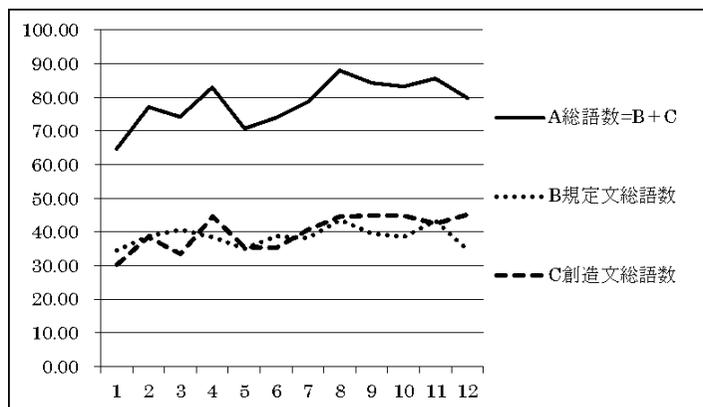
また、定性的評価として行った学生へのアンケートの回答数は、事前アンケートが25、事後アンケートが21であった。

4.1 総語数平均の変化

量的推移については、まず、ライティングにおける流暢さ(Fluency)を表すと考えられている総語数の変化を見てみた。

| | 第1期 (第1～3回) | 第2期 (第4～6回) | 第3期 (第7～9回) | 第4期 (第11～12回) |
|------------------|----------------|----------------|----------------|------------------|
| A: 平均総語数 = B + C | 71.96 | 75.89 | 83.62 | 82.90 |
| B: 規定文平均総語数 | 37.92 | 37.43 | 40.34 | 38.79 |
| C: 創造文平均総語数 | 34.03 | 38.46 | 43.28 | 44.10 |

図表 3-1: 各期の平均総語数の変化 (表)



図表 3-2: 各回の平均総語数の変化 (グラフ)

12回分の英作文を3回ずつの4期に分けて集計した結果(図表3-1、図表3-2)を分析してみると、次のことがわかる。

学習の初期段階である第1期の平均総語数(A)は71.96語で、学習の最終段

階である第4期の(A)は82.90語であり、その差は+10.94語(+15.52%)である。また、第1期の創造文平均総語数(C)34.03語と、第4期の(C)44.10語を比べると、その差は+10.07語(+29.62%)である。このことから、一定時間内における英作文の量的伸長が確認されるとともに、創造的なライティングの増量についても効果があったことが認められた。

さらに、第1期の規定文平均総語数(B)は37.92語で、同期の創造文平均総語数(C)は34.03語であり、規定文の方が創造文より上回っていた。しかし、第4期の規定文平均総語数(B)は38.79語で、同期の創造文平均総語数(C)44.10語であり、創造文の方が規定文より上回り、逆転していたことがわかる。このことから、学生の創造的なライティングが助長されたことが確認できる。

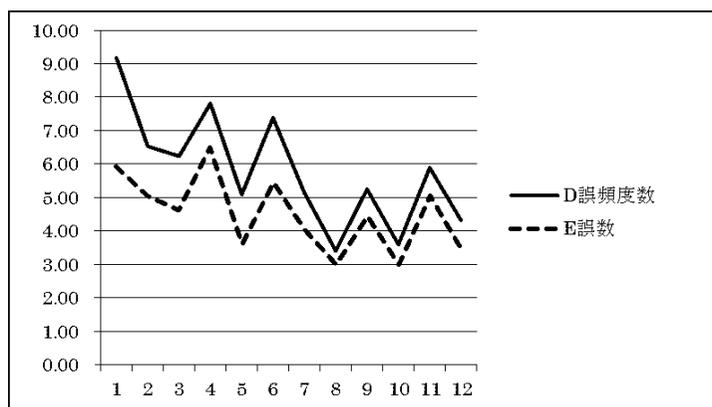
4.2 誤り発生の頻度数の変化

次に、学生の作文の中に誤りがどの程度の頻度で発生したかを、ライティングにおける正確さ(Accuracy)を示す誤りの発生率の変化を通して、見ることにした。

| | 第1期 (第1～3回) | 第2期 (第4～6回) | 第3期 (第7～9回) | 第4期 (第11～12回) |
|-----------|----------------|----------------|----------------|------------------|
| D：平均誤り発生率 | 7.32 | 6.77 | 4.60 | 4.61 |
| E：平均誤り数 | 5.20 | 5.19 | 3.82 | 3.83 |

※ $D = \text{平均誤り数}(E) \div \text{平均総語数}(A) \times 100$

図表 4-1：各期の平均誤り発生率の変化(表)



図表 4-2：各回の平均誤り発生率の変化(グラフ)

第1期の平均誤り発生率(D)は7.32で、第4期の平均誤り発生率(D)は4.61であり、その差は-2.71(-37.02%)であった。このことから、誤りの発生率

を3分の1以上、減らすことができ、正確さが高まったということが認められる。

4.3 事後アンケートの結果

最終回の授業において、ライティング授業に関する事後アンケート（5段階評価）を学生に行った。回答は、5:「かなりそう思う」、4:「そう思う」、3:「普通」、2:「あまりそう思わない」、1:「全くそう思わない」の中から1つを選択する形式とした。

| 質 問 事 項 | 平均 (%) |
|------------------------------------|--------|
| 1: 英単語小テストの実施は効果的であったか | 4.38 |
| 2: 授業全体の流れは効果的であったか | 4.43 |
| 3(1): Shadowing などインプット活動は効果的であったか | 4.33 |
| 3(2): 「瞬発力で Writing」は効果的であったか | 4.14 |

表 5: ライティング授業の事後アンケート (2014.1.31 実施)

上記の事後アンケートの結果、授業全体の構成等全ての項目の平均値は 4.32 であったことから、学生にかなりの満足度があったことを示している。

5 今後の課題

今回の実践研究においては、橋渡しの活動を取り入れたライティングの授業を実施したが、学生の英文の総語数の変化、誤り発生率の変化、及び事後アンケートの結果から、学生が短時間でできるだけ多くの英文を、しかも、誤りをできるだけ起こさないように書くことができたという一定の成果をあげることができた。

今後は、ライティングにおける誤文分析を深めるとともに、ディクトコンボ、ディクトクロスなどリスニングと関連させた活動を取り入れた実践にも取り組み、大学生のライティング活動の新しい方向性を探っていきたいと考えている。

<参考資料> 総語数および誤発生率の基礎データ表

| 第1回 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 平均 | 小計、総計 |
|-----|----|----|----|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-------|-------|
| 点数 | 10 | 4 | 13 | 9 | 10 | 7 | 10 | 13 | 12 | 10 | 8 | 14 | 6 | 11 | 10 | 11 | 5 | 6 | 8 | 14 | 7 | 9 | 10 | 7 | 14 | 9.52 | |
| 0 | 2 | 6 | 9 | 2 | 4 | 2 | 2 | 2 | 6 | 0 | 9 | 1 | 0 | 2 | 7 | 2 | 7 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 3 | 9 | 1 | 3.32 | |
| 1 | 5 | 9 | 6 | 6 | 10 | 5 | 6 | 5 | 4 | 9 | 12 | 5 | 8 | 10 | 6 | 7 | 13 | 11 | 10 | 5 | 9 | 6 | 11 | 11 | 9 | 7.68 | |
| 2 | 15 | 15 | 9 | 4 | 12 | 12 | 8 | 12 | 8 | 12 | 15 | 15 | 11 | 15 | 7 | 16 | 0 | 11 | 15 | 10 | 12 | 15 | 15 | 15 | 10 | 11.56 | |
| 3 | 7 | 10 | 15 | 8 | 11 | 13 | 16 | 12 | 10 | 10 | 9 | 13 | 12 | 12 | 9 | 9 | 9 | 12 | 15 | 15 | 12 | 14 | 14 | 13 | 11 | 11.60 | 34.38 |
| ① | 4 | 12 | 9 | 5 | 5 | 8 | 15 | 15 | 11 | 8 | 12 | 14 | 9 | 7 | 11 | 13 | 12 | 9 | 13 | 9 | 18 | 10 | 17 | 18 | 11 | 11.16 | |
| ② | 12 | 0 | 7 | 5 | 15 | 8 | 11 | 8 | 14 | 8 | 0 | 6 | 12 | 11 | 4 | 9 | 0 | 7 | 10 | 7 | 16 | 13 | 12 | 0 | 21 | 8.64 | |
| ③ | 8 | 0 | 8 | 9 | 11 | 5 | 8 | 10 | 7 | 4 | 0 | 8 | 6 | 8 | 11 | 9 | 0 | 10 | 9 | 4 | 10 | 0 | 12 | 0 | 9 | 6.64 | |
| 4 | 1 | 0 | 7 | 3 | 1 | 0 | 4 | 2 | 4 | 0 | 8 | 6 | 0 | 3 | 2 | 3 | 15 | 4 | 8 | 2 | 6 | 1 | 8 | 2 | 3 | 3.72 | 30.16 |
| 総数 | 7 | 7 | 4 | 8 | 9 | 7 | 6 | 4 | 6 | 2 | 4 | 2 | 10 | 4 | 7 | 5 | 10 | 13 | 6 | 1 | 9 | 4 | 5 | 6 | 2 | 5.92 | 64.52 |

誤り発生率 9.18

| 第2回 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 平均 | 小計、総計 |
|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-------|-------|
| 点数 | 14 | 8 | 12 | 12 | 3 | 12 | 10 | 13 | 15 | 15 | 14 | 12 | 13 | 8 | 10 | 11 | 8 | 12 | 14 | 12 | 11 | 9 | 11 | 欠 | 欠 | 11.17 | |
| 0 | 2 | 5 | 7 | 2 | 12 | 7 | 2 | 5 | 2 | 2 | 8 | 6 | 7 | 8 | 9 | 7 | 2 | 6 | 7 | 2 | 7 | 0 | 1 | | | 5.04 | |
| 1 | 12 | 9 | 11 | 9 | 7 | 11 | 12 | 9 | 11 | 8 | 8 | 6 | 9 | 14 | 11 | 9 | 14 | 14 | 12 | 12 | 10 | 11 | 10 | | | 10.39 | |
| 2 | 14 | 13 | 14 | 12 | 13 | 12 | 12 | 12 | 11 | 11 | 16 | 12 | 11 | 12 | 11 | 13 | 14 | 12 | 12 | 12 | 11 | 16 | | | | 12.52 | |
| 3 | 7 | 13 | 14 | 8 | 13 | 11 | 8 | 9 | 10 | 10 | 14 | 8 | 16 | 14 | 10 | 9 | 9 | 11 | 8 | 7 | 15 | 14 | | | | 10.74 | 38.70 |
| ① | 13 | 6 | 6 | 15 | 7 | 8 | 7 | 15 | 8 | 14 | 14 | 7 | 11 | 7 | 21 | 11 | 7 | 11 | 14 | 6 | 13 | 15 | 7 | | | 10.57 | |
| ② | 11 | 15 | 10 | 9 | 9 | 11 | 14 | 7 | 8 | 10 | 9 | 14 | 15 | 14 | 22 | 12 | 11 | 14 | 9 | 9 | 10 | 14 | 15 | | | 11.83 | |
| ③ | 10 | 4 | 6 | 20 | 0 | 15 | 17 | 8 | 7 | 9 | 8 | 10 | 12 | 16 | 12 | 17 | 10 | 10 | 9 | 12 | 16 | 14 | | | | 10.96 | |
| 4 | 2 | 2 | 2 | 1 | 0 | 9 | 1 | 1 | 2 | 7 | 6 | 12 | 14 | 2 | 2 | 8 | 2 | 9 | 10 | 2 | 14 | 3 | | | | 5.13 | 38.48 |
| 総数 | 2 | 11 | 4 | 4 | 8 | 4 | 7 | 2 | 1 | 1 | 2 | 4 | 3 | 8 | 9 | 6 | 12 | 4 | 2 | 4 | 6 | 8 | 4 | | | 5.04 | 77.17 |

誤り発生率 6.54

| 第3回 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 平均 | 小計、総計 |
|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-------|-------|
| 点数 | 9 | 3 | 10 | 8 | 7 | 8 | 7 | 6 | 5 | 9 | 13 | 7 | 7 | 9 | 8 | 11 | 8 | 7 | 6 | 10 | 9 | 7 | 12 | 9 | 欠 | 8.13 | |
| 0 | 2 | 2 | 1 | 7 | 1 | 1 | 5 | 5 | 1 | 2 | 5 | 6 | 5 | 6 | 6 | 2 | 5 | 4 | 6 | 2 | 1 | 1 | 2 | 2 | | 3.33 | |
| 1 | 22 | 19 | 17 | 12 | 17 | 14 | 20 | 15 | 15 | 13 | 17 | 17 | 14 | 14 | 12 | 17 | 15 | 16 | 16 | 16 | 17 | 12 | 16 | 21 | | 16.00 | |
| 2 | 8 | 8 | 10 | 9 | 8 | 10 | 8 | 9 | 11 | 19 | 10 | 13 | 8 | 13 | 11 | 18 | 13 | 7 | 6 | 10 | 11 | 9 | 11 | 9 | | 10.38 | |
| 3 | 10 | 9 | 9 | 10 | 9 | 10 | 11 | 10 | 11 | 10 | 12 | 14 | 10 | 10 | 12 | 22 | 13 | 6 | 8 | 10 | 11 | 13 | 11 | 13 | | 11.00 | 40.71 |
| ① | 9 | 7 | 11 | 10 | 15 | 9 | 17 | 9 | 15 | 14 | 21 | 8 | 13 | 13 | 9 | 18 | 11 | 8 | 9 | 9 | 13 | 12 | 15 | 4 | | 11.63 | |
| ② | 7 | 8 | 11 | 5 | 8 | 9 | 7 | 12 | 14 | 10 | 15 | 16 | 10 | 7 | 13 | 16 | 11 | 7 | 10 | 8 | 9 | 7 | 14 | 8 | | 10.00 | |
| ③ | 5 | 0 | 7 | 10 | 8 | 13 | 8 | 11 | 7 | 16 | 21 | 9 | 7 | 6 | 8 | 12 | 11 | 7 | 6 | 4 | 13 | 2 | 12 | 9 | | 8.75 | |
| 4 | 2 | 2 | 1 | 2 | 1 | 7 | 6 | 2 | 1 | 2 | 2 | 7 | 2 | 2 | 7 | 2 | 9 | 7 | 2 | 2 | 1 | 1 | 2 | 2 | | 3.08 | 33.48 |
| 総数 | 3 | 8 | 2 | 4 | 4 | 4 | 5 | 7 | 9 | 7 | 4 | 5 | 5 | 3 | 4 | 4 | 4 | 6 | 3 | 6 | 4 | 1 | 3 | | | 4.63 | 74.17 |

誤り発生率 6.24

| 第4回 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 平均 | 小計、総計 |
|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-------|-------|
| 点数 | 11 | 14 | 7 | 14 | 9 | 11 | 7 | 8 | 10 | 6 | 11 | 10 | 11 | 12 | 10 | 7 | 8 | 10 | 13 | 10 | 14 | 10 | 7 | 11 | 欠 | 10.04 | |
| 0 | 4 | 7 | 5 | 10 | 7 | 4 | 10 | 4 | 3 | 5 | 11 | 5 | 9 | 11 | 4 | 5 | 9 | 8 | 11 | 2 | 4 | 9 | 4 | 9 | | 6.58 | |
| 1 | 7 | 11 | 5 | 7 | 6 | 7 | 10 | 7 | 7 | 11 | 11 | 10 | 11 | 11 | 6 | 7 | 9 | 12 | 9 | 7 | 8 | 11 | 11 | | | 8.67 | |
| 2 | 10 | 11 | 10 | 11 | 20 | 7 | 5 | 8 | 8 | 7 | 13 | 7 | 9 | 8 | 14 | 11 | 8 | 7 | 8 | 10 | 8 | 9 | 7 | 8 | | 9.25 | |
| 3 | 16 | 16 | 11 | 16 | 18 | 18 | 16 | 16 | 11 | 10 | 11 | 15 | 16 | 15 | 16 | 15 | 18 | 16 | 9 | 12 | 14 | 7 | 15 | | | 14.04 | 38.54 |
| ① | 8 | 9 | 16 | 12 | 8 | 10 | 8 | 6 | 7 | 12 | 9 | 7 | 6 | 10 | 14 | 9 | 13 | 18 | 10 | 11 | 12 | 9 | 6 | 18 | | 10.25 | |
| ② | 9 | 7 | 7 | 11 | 8 | 12 | 10 | 12 | 8 | 12 | 9 | 13 | 7 | 15 | 16 | 12 | 15 | 9 | 9 | 6 | 8 | 11 | 7 | | | 10.21 | |
| ③ | 12 | 10 | 12 | 7 | 12 | 12 | 8 | 10 | 14 | 19 | 10 | 6 | 16 | 12 | 19 | 13 | 13 | 14 | 12 | 12 | 17 | 6 | 8 | | | 11.75 | |
| 4 | 7 | 19 | 13 | 17 | 14 | 6 | 16 | 17 | 8 | 18 | 6 | 17 | 10 | 18 | 6 | 6 | 9 | 14 | 19 | 6 | 14 | 15 | 6 | 17 | | 12.33 | 44.54 |
| 総数 | 5 | 1 | 8 | 4 | 9 | 5 | 10 | 8 | 6 | 11 | 5 | 7 | 5 | 6 | 9 | 8 | 7 | 7 | 4 | 7 | 4 | 7 | 8 | 5 | | 6.50 | 83.08 |

誤り発生率 7.82

| 第5回 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 平均 | 小計、総計 |
|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-------|-------|
| 点数 | 10 | 4 | 11 | 10 | 4 | 10 | 8 | 9 | 10 | 7 | 10 | 11 | 9 | 11 | 10 | 8 | 8 | 10 | 9 | 10 | 9 | 9 | 8 | 欠 | 欠 | 8.83 | |
| 0 | 2 | 2 | 2 | 2 | 7 | 5 | 2 | 8 | 4 | 2 | 2 | 2 | 2 | 4 | 2 | 3 | 2 | 2 | 6 | 2 | 6 | 2 | 6 | | | 3.17 | |
| 1 | 13 | 13 | 13 | 12 | 17 | 12 | 11 | 12 | 8 | 12 | 11 | 14 | 13 | 13 | 12 | 14 | 14 | 13 | 13 | 13 | 14 | 12 | | | | 12.65 | |
| 2 | 9 | 10 | 8 | 7 | 10 | 8 | 6 | 8 | 6 | 7 | 11 | 10 | 11 | 10 | 13 | 9 | 9 | 11 | 11 | 7 | 7 | 11 | | | | 9.00 | |
| 3 | 9 | 8 | 9 | 9 | 13 | 11 | 13 | 10 | 9 | 8 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 17 | 9 | 9 | 10 | 19 | 9 | 9 | 10 | | | 10.26 | 35.09 |
| ① | 8 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 14 | 9 | 9 | 8 | 11 | 9 | 7 | 9 | 11 | 5 | 9 | 14 | 8 | 13 | 17 | 5 | 9 | | | 9.35 | |
| ② | 12 | 6 | 13 | 16 | 6 | 5 | 9 | 11 | 5 | 10 | 5 | 7 | 12 | 8 | 7 | 17 | 9 | 9 | 13 | 7 | 17 | 8 | 18 | | | 10.00 | |
| ③ | 7 | 7 | 16 | 6 | 2 | 8 | 27 | 5 | 11 | 6 | 7 | 7 | 6 | 12 | 7 | 0 | 13 | 9 | 11 | 19 | 10 | 12 | 13 | | | 9.53 | |
| 4 | 3 | 15 | 7 | 2 | 0 | 2 | 10 | 2 | 3 | 2 | 7 | 2 | 11 | 12 | 10 | 10 | 2 | 15 | 13 | 9 | | | | | | 6.78 | 35.66 |
| 総数 | 2 | 7 | 2 | 2 | 7 | 2 | 8 | 4 | 2 | 5 | 3 | 1 | 3 | 1 | 2 | 7 | 4 | 3 | 2 | 3 | 4 | 5 | 4 | | | 3.61 | 70.75 |

誤り発生率 5.10

| 第6回 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 平均 | 小計、総計 |
|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---------|-------|
| 点数 | 11 | 4 | 10 | 10 | 12 | 13 | 12 | 8 | 18 | 11 | 9 | 11 | 8 | 11 | 10 | 11 | 9 | 9 | 11 | 12 | 12 | 11 | 7 | 8 | 欠 | 10.25 | |
| 0 | 2 | 1 | 2 | 2 | 8 | 3 | 2 | 8 | 6 | 7 | 2 | 2 | 2 | 2 | 7 | 2 | 3 | 8 | 6 | 6 | 7 | 2 | 6 | 8 | | 4.25 | |
| 1 | 8 | 8 | 9 | 8 | 10 | 10 | 11 | 8 | 9 | 8 | 8 | 9 | 9 | 5 | 8 | 9 | 9 | 11 | 9 | 7 | 8 | 9 | 10 | 12 | | 8.83 | |
| 2 | 13 | 12 | 7 | 12 | 13 | 7 | 13 | 7 | 13 | 7 | 7 | 12 | 14 | 11 | 14 | 14 | 12 | 14 | 16 | 6 | 7 | 12 | 13 | | | 11.17 | |
| 3 | 16 | 9 | 13 | 14 | 13 | 18 | 27 | 12 | 12 | 11 | 16 | 10 | 15 | 16 | 22 | 13 | 13 | 13 | 16 | 12 | 12 | 16 | 15 | | | 14.42 | 38.67 |
| ① | 11 | 8 | 8 | 8 | 13 | 7 | 20 | 9 | 3 | 26 | 14 | 4 | 7 | 14 | 15 | 14 | 12 | 10 | 10 | 7 | 9 | 21 | 14 | | | 11.38</ | |

橋渡しの活動を取り入れたライティング指導

| 第7回 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 平均 | 小計、総計 |
|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|------|-------|-------|-------|
| 点数 | 11 | 3 | 11 | 11 | 5 | 6 | 10 | 8 | 9 | 9 | 8 | 7 | 7 | 6 | 11 | 5 | 9 | 10 | 9 | 10 | 7 | 11 | 10 | 7 | 欠 | 8.29 | |
| 0 | 8 | 8 | 8 | 11 | 8 | 16 | 7 | 8 | 8 | 9 | 14 | 8 | 4 | 5 | 7 | 6 | 4 | 11 | 7 | 7 | 7 | 11 | 8 | 9 | 8.29 | | |
| 1 | 4 | 4 | 4 | 5 | 5 | 4 | 8 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 5 | 4 | 5 | 4 | 12 | 4 | 11 | 4 | 4 | 8 | 16 | 5.67 | | | |
| 2 | 11 | 9 | 7 | 9 | 8 | 5 | 10 | 8 | 10 | 8 | 8 | 9 | 8 | 9 | 10 | 8 | 13 | 8 | 8 | 7 | 9 | 8 | 18 | 8.83 | | | |
| 3 | 19 | 16 | 13 | 16 | 13 | 19 | 19 | 20 | 16 | 12 | 18 | 13 | 19 | 10 | 15 | 14 | 18 | 16 | 15 | 18 | 15 | 15 | 14 | 7 | 15.33 | 38.13 | |
| ① | 14 | 11 | 11 | 8 | 10 | 11 | 11 | 11 | 12 | 13 | 9 | 10 | 22 | 12 | 15 | 9 | 12 | 12 | 15 | 11 | 11 | 14 | 10 | 11 | 11.88 | | |
| ② | 10 | 5 | 9 | 12 | 14 | 11 | 13 | 17 | 15 | 7 | 11 | 9 | 13 | 10 | 5 | 15 | 9 | 16 | 4 | 11 | 8 | 12 | 15 | 10 | 10.88 | | |
| ③ | 17 | 11 | 10 | 8 | 7 | 7 | 9 | 12 | 6 | 6 | 11 | 8 | 8 | 14 | 15 | 12 | 12 | 16 | 12 | 15 | 15 | 10 | 7 | 19 | 11.13 | | |
| 4 | 2 | 7 | 8 | 4 | 2 | 2 | 12 | 10 | 8 | 2 | 8 | 2 | 6 | 8 | 9 | 7 | 10 | 8 | 6 | 7 | 7 | 10 | 6 | 9 | 6.67 | 40.54 | |
| 総数 | 2 | 7 | 1 | 3 | 9 | 5 | 2 | 4 | 2 | 3 | 5 | 6 | 7 | 8 | 1 | 7 | 5 | 2 | 4 | 1 | 6 | 1 | 2 | 6 | 4.04 | 78.67 | |

順リ発生率 5.14

| 第8回 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 平均 | 小計、総計 |
|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-------|-------|-------|----|----|----|------|-------|
| 点数 | 12 | 12 | 9 | 12 | 8 | 9 | 5 | 10 | 12 | 9 | 10 | 10 | 7 | 11 | 7 | 9 | 10 | 10 | 10 | 11 | 欠 | 欠 | 欠 | 欠 | 欠 | 9.65 | |
| 0 | 2 | 2 | 3 | 2 | 6 | 3 | 8 | 2 | 2 | 2 | 14 | 2 | 6 | 3 | 2 | 18 | 3 | 2 | 7 | 4.55 | | | | | | | |
| 1 | 10 | 10 | 13 | 13 | 13 | 12 | 9 | 14 | 12 | 10 | 21 | 10 | 10 | 9 | 10 | 21 | 9 | 11 | 17 | 12.20 | | | | | | | |
| 2 | 14 | 11 | 11 | 20 | 15 | 23 | 22 | 15 | 17 | 12 | 24 | 16 | 15 | 11 | 12 | 23 | 17 | 13 | 21 | 12 | 16.20 | | | | | | |
| 3 | 7 | 8 | 10 | 8 | 7 | 20 | 15 | 20 | 5 | 7 | 17 | 10 | 9 | 6 | 9 | 4 | 8 | 12 | 17 | 11 | 10.50 | 43.45 | | | | | |
| ① | 14 | 10 | 12 | 14 | 8 | 11 | 17 | 19 | 16 | 7 | 9 | 14 | 4 | 10 | 20 | 11 | 14 | 13 | 14 | 13 | 12.50 | | | | | | |
| ② | 21 | 9 | 11 | 7 | 13 | 21 | 21 | 10 | 23 | 9 | 12 | 6 | 8 | 19 | 7 | 7 | 12 | 15 | 18 | 13.50 | | | | | | | |
| ③ | 16 | 9 | 13 | 19 | 16 | 26 | 17 | 23 | 13 | 13 | 19 | 11 | 11 | 10 | 5 | 13 | 18 | 10 | 13 | 15 | 14.50 | | | | | | |
| 4 | 3 | 3 | 3 | 2 | 2 | 2 | 8 | 2 | 3 | 3 | 4 | 3 | 3 | 3 | 3 | 12 | 2 | 14 | 2 | 3 | 4.00 | 44.50 | | | | | |
| 総数 | 0 | 1 | 3 | 1 | 4 | 5 | 7 | 3 | 1 | 4 | 4 | 3 | 5 | 2 | 5 | 3 | 3 | 1 | 2 | 3 | 3.00 | 87.95 | | | | | |

順リ発生率 3.41

| 第9回 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 平均 | 小計、総計 |
|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|------|-------|-------|----|----|------|-------|
| 点数 | 4 | 10 | 10 | 6 | 9 | 12 | 8 | 10 | 11 | 12 | 9 | 7 | 8 | 9 | 7 | 9 | 9 | 9 | 14 | 4 | 10 | 欠 | 欠 | 欠 | 欠 | 8.90 | |
| 0 | 7 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2.67 | | | | | | |
| 1 | 14 | 15 | 14 | 11 | 15 | 14 | 14 | 13 | 12 | 13 | 11 | 12 | 10 | 17 | 12 | 11 | 14 | 11 | 9 | 15 | 13 | 12.86 | | | | | |
| 2 | 7 | 10 | 11 | 8 | 9 | 8 | 16 | 14 | 5 | 11 | 8 | 9 | 4 | 7 | 8 | 11 | 5 | 6 | 18 | 9 | 13 | 9.19 | | | | | |
| 3 | 15 | 19 | 18 | 17 | 16 | 17 | 15 | 10 | 19 | 14 | 13 | 12 | 7 | 18 | 18 | 12 | 18 | 16 | 10 | 13 | 14 | 14.71 | 39.43 | | | | |
| ① | 14 | 17 | 12 | 14 | 8 | 14 | 15 | 13 | 7 | 16 | 7 | 15 | 21 | 8 | 11 | 13 | 14 | 7 | 20 | 6 | 8 | 12.36 | | | | | |
| ② | 14 | 26 | 11 | 12 | 12 | 16 | 17 | 23 | 11 | 19 | 9 | 7 | 16 | 9 | 13 | 13 | 14 | 9 | 11 | 18 | 13 | 13.95 | | | | | |
| ③ | 11 | 14 | 7 | 6 | 13 | 21 | 14 | 12 | 6 | 13 | 12 | 6 | 13 | 12 | 16 | 18 | 10 | 9 | 9 | 17 | 15 | 12.10 | | | | | |
| 4 | 13 | 2 | 7 | 1 | 2 | 3 | 13 | 2 | 2 | 2 | 9 | 2 | 2 | 14 | 2 | 15 | 7 | 6 | 12 | 8 | 10 | 6.36 | 44.81 | | | | |
| 総数 | 9 | 7 | 2 | 8 | 4 | 2 | 5 | 2 | 3 | 2 | 3 | 5 | 5 | 4 | 6 | 4 | 8 | 4 | 0 | 9 | 3 | 4.43 | 84.24 | | | | |

順リ発生率 5.26

| 第10回 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 平均 | 小計、総計 |
|------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-------|-------|-------|----|----|------|-------|
| 点数 | 7 | 12 | 11 | 8 | 8 | 11 | 8 | 12 | 7 | 9 | 12 | 9 | 9 | 11 | 9 | 9 | 11 | 4 | 10 | 8 | 11 | 欠 | 欠 | 欠 | 欠 | 9.33 | |
| 0 | 8 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 1 | 0 | 2 | 2.14 | | | | | |
| 1 | 10 | 13 | 15 | 10 | 26 | 15 | 14 | 13 | 14 | 12 | 13 | 11 | 16 | 15 | 12 | 14 | 15 | 15 | 14 | 13 | 13.95 | | | | | | |
| 2 | 12 | 13 | 9 | 10 | 20 | 10 | 17 | 10 | 14 | 12 | 11 | 10 | 14 | 13 | 13 | 10 | 14 | 13 | 11 | 11 | 15 | 12.48 | | | | | |
| 3 | 5 | 13 | 8 | 6 | 13 | 9 | 5 | 11 | 15 | 8 | 7 | 7 | 15 | 6 | 12 | 11 | 19 | 13 | 2 | 13 | 9.86 | 38.43 | | | | | |
| ① | 14 | 11 | 10 | 6 | 13 | 15 | 15 | 13 | 13 | 10 | 13 | 10 | 13 | 21 | 4 | 15 | 12 | 13 | 14 | 14 | 12.48 | | | | | | |
| ② | 11 | 17 | 13 | 15 | 11 | 23 | 10 | 11 | 20 | 11 | 13 | 14 | 17 | 7 | 8 | 5 | 18 | 13 | 17 | 15 | 25 | 14.48 | | | | | |
| ③ | 8 | 17 | 7 | 16 | 15 | 9 | 10 | 13 | 21 | 14 | 21 | 13 | 11 | 15 | 20 | 10 | 13 | 24 | 14 | 8 | 21 | 14.29 | | | | | |
| 4 | 2 | 3 | 2 | 5 | 3 | 3 | 9 | 3 | 3 | 3 | 2 | 2 | 3 | 3 | 8 | 2 | 3 | 3 | 2 | 10 | 2 | 3.62 | 44.66 | | | | |
| 総数 | 5 | 1 | 2 | 5 | 5 | 2 | 8 | 1 | 5 | 3 | 1 | 3 | 2 | 2 | 3 | 3 | 1 | 6 | 2 | 3 | 2 | 3.00 | 82.29 | | | | |

順リ発生率 3.60

| 第11回 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 平均 | 小計、総計 |
|------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-------|-------|----|----|----|------|-------|
| 点数 | 6 | 7 | 9 | 9 | 9 | 7 | 10 | 7 | 9 | 7 | 8 | 11 | 6 | 10 | 7 | 10 | 5 | 9 | 8 | 9 | 欠 | 欠 | 欠 | 欠 | 欠 | 8.15 | |
| 0 | 2 | 2 | 2 | 2 | 1 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 7 | 7 | 2 | 7 | 2 | 2 | 8 | 3.70 | | | | | |
| 1 | 12 | 11 | 9 | 18 | 14 | 16 | 17 | 8 | 17 | 8 | 9 | 21 | 16 | 10 | 8 | 10 | 14 | 10 | 15 | 11 | 12.70 | | | | | | |
| 2 | 13 | 6 | 14 | 13 | 13 | 13 | 11 | 12 | 18 | 11 | 12 | 16 | 13 | 12 | 10 | 11 | 8 | 12 | 13 | 12 | 12.05 | | | | | | |
| 3 | 14 | 17 | 14 | 16 | 13 | 20 | 12 | 12 | 26 | 13 | 15 | 14 | 17 | 12 | 14 | 16 | 11 | 13 | 14 | 12 | 14.75 | 43.20 | | | | | |
| ① | 8 | 9 | 11 | 22 | 14 | 8 | 12 | 14 | 12 | 11 | 23 | 17 | 13 | 17 | 7 | 11 | 8 | 11 | 14 | 23 | 13.25 | | | | | | |
| ② | 17 | 9 | 17 | 22 | 11 | 17 | 15 | 7 | 10 | 13 | 12 | 11 | 11 | 7 | 14 | 12 | 10 | 15 | 13 | 21 | 13.20 | | | | | | |
| ③ | 7 | 7 | 15 | 22 | 15 | 10 | 7 | 6 | 15 | 14 | 6 | 19 | 14 | 10 | 6 | 12 | 9 | 16 | 16 | 11 | 11.85 | | | | | | |
| 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 7 | 8 | 2 | 3 | 4 | 2 | 4 | 3 | 4 | 3 | 4 | 4 | 4 | 4 | 8 | 4.10 | 42.40 | | | | | |
| 総数 | 7 | 5 | 4 | 9 | 5 | 7 | 4 | 5 | 6 | 5 | 5 | 2 | 8 | 3 | 5 | 2 | 7 | 3 | 5 | 4 | 5.05 | 85.60 | | | | | |

順リ発生率 5.90

| 第12回 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 平均 | 小計、総計 |
|------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|------|-------|-------|----|----|----|-------|-------|
| 点数 | 10 | 12 | 5 | 11 | 7 | 11 | 12 | 10 | 11 | 9 | 9 | 10 | 12 | 13 | 10 | 12 | 7 | 6 | 12 | 11 | 欠 | 欠 | 欠 | 欠 | 欠 | 10.00 | |
| 0 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 4 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 1 | 1 | 2 | 2 | 2 | 2.00 | | | | | | | |
| 1 | 9 | 8 | 8 | 7 | 8 | 7 | 9 | 10 | 11 | 9 | 12 | 8 | 9 | 13 | 9 | 10 | 7 | 11 | 7 | 9 | 8.95 | | | | | | |
| 2 | 10 | 10 | 11 | 13 | 17 | 10 | 11 | 12 | 10 | 18 | 11 | 9 | 13 | 12 | 10 | 9 | 13 | 14 | 8 | 15 | 11.80 | | | | | | |
| 3 | 9 | 13 | 7 | 8 | 17 | 20 | 10 | 9 | 8 | 8 | 11 | 9 | 21 | 13 | 10 | 13 | 15 | 15 | 13 | 11 | 12.00 | 34.75 | | | | | |
| ① | 8 | 12 | 8 | 8 | 15 | 11 | 12 | 11 | 9 | 15 | 18 | 6 | 18 | 6 | 8 | 8 | 14 | 22 | 17 | 10 | 11.80 | | | | | | |
| ② | 15 | 20 | 7 | 12 | 24 | 13 | 11 | 22 | 10 | 13 | 9 | 11 | 10 | 16 | 17 | 12 | 13 | 21 | 14 | 11 | 14.05 | | | | | | |
| ③ | 11 | 14 | 9 | 19 | 11 | 6 | 17 | 8 | 13 | 10 | 12 | 12 | 9 | 9 | 22 | 18 | 15 | 21 | 19 | 14 | 13.45 | | | | | | |
| 4 | 9 | 4 | 1 | 4 | 2 | 2 | 4 | 2 | 9 | 10 | 6 | 4 | 10 | 12 | 8 | 2 | 4 | 1 | 10 | 11 | 5.75 | 45.05 | | | | | |
| 総数 | 9 | 3 | 9 | 1 | 10 | 2 | 0 | 2 | 1 | 3 | 2 | 2 | 0 | 2 | 1 | 7 | 12 | 0 | 1 | 3.45 | 79.80 | | | | | | |

順リ発生率 4.32

<引用文献>

- 大里信子 (2009) 『ライティング』 「英語授業ハンドブック 〈中学校編〉」 大修館, 200-203 頁.
- 大森裕實 (2010) 『ライティングの問題点と新たな視点』 「英語教育学大系第 10 巻 リーティングとライティングの理論と実践」 大修館, 112-113 頁.
- 金谷憲 (2009) 『英語授業ハンドブック 〈中学校編〉』 大修館, 199-205 頁.
- 金谷憲 (2012) 『英語授業ハンドブック 〈高校編〉』 大修館, 191-203 頁.
- 鴨下恵子 (2010) 『ビギナーレベルの大学生に対するライティング指導の試み』 「東京工芸大学工学部紀要」 Vol.33.No.2, 57-58 頁.
- 川尻武信 (1985) 『第 3 章 ライティングの教授・学習 IV. 制限作文』 垣田直巳監修・沖原勝昭 (編) 「英語のライティング」 大修館, 139 頁
- 木村博是、木村友保、氏木道人 (編) (2010) 『英語教育学大系第 10 巻 リーティングとライティングの理論と実践』 大修館, 112-113 頁, 119-133 頁, 166-172 頁.
- 工藤洋路 (2007) 「本当に効果的なライティング指導とは—指導を行うために留意すること—」 『英語教育』 2007 年 9 月号 27-30 頁.
- 工藤洋路 (2012) 『ライティング』 「英語授業ハンドブック 〈高校編〉」 大修館, 191 頁.
- 小林昭江 (1994) 『ライティングの指導』 研究社, 96 頁.
- 白井芳子 (2012) 『ライティング指導』 「新しい時代の英語科教育の基礎と実践」 三修社, 142-147 頁.
- 茶本卓子 (2011) 『高等学校におけるライティング指導』 「英語授業改善への提言—「使える英語」力を育成する授業実践」, 106 頁.
- 成岡恵子、早野薫、Sean M.Hackett (2013) Write Me Back Soon! — Communicating through Email、金星堂
- 仁木史絵 (2012) 『平成 23 年度教科指導力の向上を図る校内研究等支援研修「外国語」』 大分南高校
- 馬場千秋 (2010) 『ライティング指導でもとめられるもの』 「英語教育学大系第 10 巻 リーティングとライティングの理論と実践」 大修館, 112-113 頁.
- 宮田学 (2010) 『学校教育でもとめられるライティング』 「英語教育学大系第 10 巻 リーティングとライティングの理論と実践」 大修館, 170-171 頁.
- Paulston, C.B. (1972) Teaching writing in the ESOL classroom: Techniques of controlled composition. *TESOL Quarterly*, 38